

## 設 立 趣 旨 書

### 1. 趣 旨

インバウンドを中心に国内の観光需要は回復の兆しを見せていますが、観光客が訪れる先は都市部や既に「観光地」として位置づけられている特定の地域に偏在傾向にあります。生活の余暇時間の中で、日常生活圏を離れて地域の文化や伝統、生産物などに触れ合い、学び、遊ぶということを目的とする観光業で経済効果を地方にも波及するためには、地域間の競争力を高めるとともに地域資源の掘り起こしや情報発信など地方誘客を推進していく必要があります。

その中で、重要なキーワードになるのが“付加価値”です。地域ならではの資源を活用し多様な観光コンテンツを造成していくとともに、付加価値をどう見出していけるかがポイントになってきます。

インバウンドによる旅行者の来訪の特徴は、一般的に知的好奇心や探究心が強く、旅行による様々な体験を通じて地域の伝統・文化、自然等に触れることで、自身の知識を深め、インスピレーションを得られることを重視する傾向にあります。

私達が活動拠点とする南アルプス市は、南アルプス IC、白根 IC があることから、高速道路を使った山梨県外からの交通アクセスも良く、またアルプス通りや甲西パイパスなど幹線道路もあることから、山梨県内の交通の利便性も高く、今後、開通予定であるリニア中央新幹線の駅にも近いため、山梨県内の観光の拠点と成り得る地域です。

まちや郷の拠点（場所）や景観スポットの魅力をより高めていくために、その場所の魅力づくりだけでなく、それらを観光ルートや他地域へと相互に結びつけ、点から線へ、線から面へと魅力を広げ、南アルプス市や山梨県、日本全国の地方のイメージアップを図るために、

【魅力づくり】新たな観光プランの創出、観光ガイド事業の展開、魅力発信イベントの実施

【移住定住促進】移住者との交流事、移住体験ガイド、移住相談サポートの実施

【情報発信】移住・観光に関する記事や動画の作成、情報提供、SNS を活用した情報発信の活動を行います。

旅行者の来訪を誘致するのに、その地域ならではの特色をストーリーとして魅力的に伝えられるようなコンテンツや人材の整備が必要であり、これらに取り組むことは、旅行消費額の拡大を目指すだけでなく、地域の観光以外の多様な産業経済を含めた経済活性化や地域の自然・文化等の維持・発展に貢献し、雇用確保・所得の増加や、地域活性化の好循環が図られ、来訪を通じて地域住民の地域への愛着と誇りが醸成され、持続可能な地域の実現に寄与することができます。

今回、法人として申請するに至ったのは、任意団体として実践してきた活動や事業をさらに地域に定着させ、継続的に推進していくため。また、広域的に活動を上げていくために行政や関連団体との連携を深めていくには、社会的にも認められた公的な組織にしていくことが必要だからです。

私達の活動が営利目的ではなく、多くの人に参画して頂くことが必要不可欠であるという観点が、特定非営利活動法人格取得申請に至った動機です。私たちはジムニーエイドの活動を通して社会の課題を解決し、人々の暮らしを豊かにしていきます。

### 2. 申請に至るまでの経過

令和6年11月8日に開催されたイベント「ジムニーエイド」に集まった参加者において、NPO法人としての組織の必要性が確認され、令和7年1月14日、矢巻行祥他2名を発起人とする設立準備委員会が設立され、数回に及ぶ協議を重ね、設立趣旨書案を作成し、同年2月11日、12名からなる「特定非営利活動法人ジムニーエイド」設立総会を開催し、特定非営利活動法人として山梨県知事に設立の認証申請を行うこととした。

令和7年2月14日

特定非営利活動法人ジムニーエイド

設立代表者 氏名 矢巻 行祥